

「高知家」いじめ予防等プログラムの構成と活用

本プログラムでは、高知県の子どもが安心、安全に学校や地域で過ごすことができるために、学校や家庭、地域、関係機関等、高知県のすべての大人が、それぞれの立場でいじめに関する基本的な内容について理解し、自分たちができることを考え取り組めるようにしています。

第1章は、学校、保護者、地域、関係機関、団体等全ての大人を対象に、いじめ問題の基本的な内容や取組について記載しており、それぞれの立場が共通して理解できるようになっています。必要な箇所を人権教育課ホームページ（以下「人権教育課HP」）よりダウンロードして印刷し、配付する等活用してください。

第2章は、保護者、地域、学校のそれぞれの立場を対象にした研修プログラムになっており、いじめの未然防止や早期発見、自分ができること等の理解を深められるようにしています。いじめに関する基本的な内容等、共通しているところは教職員研修のプログラムに載せています。研修の際は、必要なスライド資料をダウンロード（人権教育課HP）し、活用してください。なお、研修用スライド資料は、本章の内容をより理解していただくため多くなっていますので、研修内容や研修時間に応じて取捨選択をしてください。

研修をする講師については、基本的には各組織内で設定していただくことが参加者の当事者意識を高めることにつながります。なお、保護者や地域の研修については、当該校の教職員と役割分担するなど臨機応変に行っていただくことを考えていますが、要望があれば、人権教育課より研修の支援をさせていただきます。

第3章は、子どもを対象としたいじめ予防等の学習プログラムで、その中でも、いじめ予防を目的としたプログラムには、「いじめ理解学習」「人間関係づくり」の授業案を載せており、各学年に応じた授業ができるようになっています。「自己肯定感育成」は、鳴門教育大学の予防教育プログラムを位置づけており、大学と連携をして授業を実施することになります（詳細を要確認）。また、「生徒指導の三機能を働かせた教科等の授業づくり」「児童会・生徒会を通した予防的取組」「地域との連携を通した取組」は、いじめの未然防止の効果的な取組例として、各学校で実施するときの参考にできるようにしています。

以上のプログラムを学校や地域の年間活動計画に位置づけて、それぞれの立場が主体的・積極的に取り組み、県民総ぐるみで、いじめのない笑顔あふれる「高知家」にしていきましょう。

人権教育課ホームページ

URL <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310801>